

令和2年7月定例教育委員会 会 議 録

- ◎ 開催日時 令和2年7月30日（木）午後1時00分～午後4時30分
◎ 場 所 富田林市役所 庁議室
◎ 出席委員

教 育 長	教育長職務 代 理 者	委 員	委 員	委 員
山口 道彦	山元 直美	勝山 健一	南 栄子	水本 哲也

◎ 事 務 局

山本 教育総務課長	澤田 教育総務部長	正木 生涯学習部長	石田 教育総務部付 部長兼 教育指導室長	柳田 生涯学習部 次長兼 文化財課長
辻野 教育総務部 次長代理兼 教育指導室次長	松葉 学校給食課長	道籙 生涯学習課長	阪本 中央公民館長 兼東公民館長 兼金剛公民館長	野村 中央図書館長
道籙 金剛図書館長	西岡 教育指導室参事	山口 教育指導室参事	西川 教育指導室参事	林 教育指導室参事
志野 教育指導室主幹	和田 教育指導室主幹	車谷 教育指導室主幹	棕原 教育指導室主幹	(書記)谷塚 教育総務課長代理

令和2年度7月定例教育委員会会議録

令和2年7月30日(木)

開会：午後1時00分

閉会：午後4時30分

山本教育総務課長

令和2年度7月定例会議に入ります前に事務連絡から始めさせていただきます。次回の定例会議の日程でございますが、8月27日(木)午後2時00分から、富田林市役所庁議室での開会を予定しております。それでは、本日の議事日程をご説明させていただきます。

《議事日程を説明》

それでは、教育長開会をお願いいたします。

山口教育長

それでは、令和2年7月定例教育委員会会議を開会いたします。日程に入る前に、本日は傍聴希望者がおられますので、富田林市教育委員会会議規則第15条によりまして、傍聴を許可してよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、傍聴者の入場を許可いたします。

《傍聴者入場》

山口教育長

傍聴者の方にお願ひでございますが、事前に配布させていただいております注意事項を順守いただきますようよろしくお願いいたします。それでは、日程第1、会議録署名委員の指名について、今月は、水本委員よろしくお願ひいたします。

水本委員

わかりました。

山口教育長

続きまして、日程第2、会議録の承認について、先月6月定例教育委員会会議の会議録について確認していただきまして、何か訂正、付け加え等はございませんか。

特に無いようですので、会議録については承認とさせていただきます。

続きまして、日程第3、教育長報告に移ります。今月は1件の報告がございます。それでは、報告第10号、教育委員会の後援名義承認申請のあった行事について、今月は、新規の申請がございませんので、説明はありませんが、これまで承認したことのある行事について、何かご質問等はございませんか。

山元教育長職務代理者

④の謎解きウォーキングの件ですが、期日が7月11日からとなっておりますが、もう始まっているのですね。

道旗生涯学習課長

はい、そのとおりでございます。

山元教育長職務代理者

新型コロナウイルス感染症の方も増えてきていますが、そのあたりで問題などはありませんでしたか。

道旗生涯学習課長

昨日、主催者に確認してございまして、特に問題なく開催されたと聞いております。

山口教育長

他に何かご質問等はございませんか。特に無いようですので、報告第10号につきましては、これで終わらせていただきます。

続きまして、日程第4、富田林市教育委員会の議決を経るべき議案に移らせてい

だきます。今月は2件の案件がございます。まずは、議案第17号、令和2年度・3年度文化振興基金審査委員会委員の委嘱・任命について、生涯学習課より説明をお願いします。

道旗生涯学習課長

それでは、議案第17号につきまして、提案の理由並びに内容のご説明を申し上げます。本議案は、生涯学習課において設置しています富田林市文化振興基金審査委員会委員の委嘱・任命について、でございます。

本委員会は、富田林市文化振興基金収益金運用規則第4条の規定に基づき、助成金の交付について必要な事項を審査するために設けられ、富田林市文化振興基金審査委員会規程により、委員は教育長、教育総務部長、生涯学習部長、社会教育委員会議議長、公民館運営審議会委員長により組織され、その任期は2年と定められております。

今回の委嘱・任命は公民館運営審議会委員長の役員改選に伴い今回、中島芳昭氏にお願いするものです。なお、新規委員には網掛けを行い、参考資料としまして、新旧対照表を下部に掲載させていただきました。

以上、提案させていただきます。どうぞ、よろしく申し上げます。

山口教育長

ありがとうございます。それでは、議案第17号につきまして、何かご質問等がございますか。

特に無いようですので、議案第17号につきましては、提案どおり議決とさせていただきます。

続きまして、議案第18号、令和3年度使用教科用図書の採択について、に移りますが、説明員が交代となりますので、関係部署以外の職員の方は、ここで退席をお願いします。それでは、暫時休憩といたします。

《職員入れ替え》

山口教育長

それでは、議事を再開します。議案第18号、令和3年度使用教科用図書の採択についての審議を行います。事務局から説明をお願いします。

辻野教育総務部次長代理

それでは、令和3年度使用教科用図書の採択について、ご説明させていただきます。

文部科学省の通知により、小学校の教科用図書及び、中学校の教科用図書の採択を行うことになっています。

本日は、植野選定委員長より会議の経過説明等をしていただいたのち、小学校の教科用図書及び、中学校の教科用図書、学校教育法附則第9条に規定する一般図書の採択をお願いしたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。

山口教育長

今回提出されております選定資料に載っている見本本は、すべてが、文部科学省の検定を受けている教科用図書でございます。教育委員も見本本を一冊一冊検討いたしましたが、富田林市の生徒の実情や地域性、あるいは、質や量、いかに優れた内容が盛り込まれているか、さらには、いかに教えやすいかなどの観点については、学校現場の管理職及び教員の意見を十分に聞き、それを参考にすることも必要でございます。

そこで、4月の教育委員会会議で、選定委員を任命・委嘱し、教科用図書の調査に

ついて諮問いたしました。

本日は、選定委員の答申を参考とし、論議を深め、各種目の教科用図書につきまして、採択を進めてまいりたいと考えております。

それでは、植野選定委員長より、報告をお願いします。

植野選定委員長

それでは、令和3年度使用教科用図書の答申にあたりまして、教科用図書選定委員会の経過を報告いたします。

第1回選定委員会は、令和2年5月1日に文書開催し、5つの事を行いました。1つ目といたしましては、教科用図書採択に関する規則、選定委員会規則および運営要綱の確認を行いました。2つ目といたしまして、選定委員の委嘱・任命を行いました。3つ目といたしまして、教科用図書の採択の仕組みの確認を行いました。4つ目といたしましては、教科用図書採択のスケジュールを確認いたしました。最後、5つ目といたしまして、調査員に関する資料、調査研究の観点の確認を行いました。

また、調査研究が厳正に行われるよう、教科研究の実績などをもとに、各学校長より推薦を受けた調査員を任命し、5月18日に調査員総会を文書開催し、調査研究を開始いたしました。その後、調査研究を進め、研究調査の報告を求めました。

第2回選定委員会は、6月15日に開催し、調査員からの報告を受け、質疑応答を行いました。その後、選定資料について検討を重ね、多角的な面から活発な論議を行い、本日提出いたします答申を作成いたしました。

本日の教育委員会会議におきまして、ご審議いただき、富田林市の教育がさらに発展するよう、教科用図書を採択していただきますよう、よろしく願いいたします。

次に、各調査員会に参加した指導主事より報告いたしますが、その手順といたしまして、それぞれの種目ごとに説明させていただくということでよろしいでしょうか、お諮りください。

山口教育長
各教育委員
山口教育長
植野選定委員長
西川参事

それでは各種目の報告をいただきますが、1種目ずつでよろしいでしょうか。

異議なし。

それでは、それぞれの種目で報告をお願いします。

それでは、国語について、西川参事より報告いたします。

「中学校国語科」につきまして、次のように答申いたします。

選定委員会では、目標・内容の取り扱い、人権の取り扱い、内容の程度、組織・配列、創意工夫、補充的な学習・発展的な学習といった観点で4者の教科書を検討いたしました。

4者とも新学習指導要領の定める目標達成のため、生徒の発達段階に応じた内容が盛り込まれておりました。また、各社とも「組織・配列」の観点について工夫改善が見られております。また、QRコードを用いたデジタルコンテンツもより一層充実しております。

まず、「東京書籍」につきましては、「言葉の力」を身につけるためにつまづきやすい事項を漫画にして説明することで、生徒が主体的に取り組める工夫がございませう。

次に、「三省堂」につきましては、教材への導入として「読み方を学ぶ」ページがあり、実生活に活かせる読解力を身につける工夫が見られます。

次に、「教育出版」につきましては、「学びナビ」によってその教材で何を学ぶのかかが明確にされており、生徒が見通しを持って学習に臨める工夫がございます。

最後に、「光村図書」につきましては、情報教育に関する教材、SDGsに関連する教材など、現代を生きる子どもたちの言葉の力をより深められるような読み物教材が充実しております。

国語の教科の特性と、本市の生徒の状況や授業の展開方法などを踏まえ、本選定委員会ではとりわけ「東京書籍」と「光村図書」の教科書に長所が認められるとの意見がございました。

まず、学習をスムーズに進めるための構成について、「東京書籍」「光村図書」、1年、それぞれ6ページをご覧ください。新学習指導要領に則った、指導事項一覧になっており、1年間の学びの見通しを持つことができます。新たな項目として情報の扱い方に関する事項につきましては、「光村図書」では情報、「東京書籍」では学びの扉として系統立てられております。特に「光村図書」では、9ページから10ページに思考の地図を掲載し、日常生活にも学びを生かされる工夫が見られます。さらに、「光村図書」1年50ページ、「東京書籍」1年68ページをご覧ください。どちらも学習の流れを一覧できるページが設けられております。個人の考えを交流によって深め、考えの再考につなげる「主体的・対話的で深い学び」の実現に即した内容となっております。特に、「光村図書」の振り返りの部分では、キーワードや文型の指示を出すことで、書くことに苦手意識のある生徒にも取り組みやすいようになっております。

「読むこと」の領域では、「東京書籍」「光村図書」とも、文学的文章・説明的文章をバランスよく各学年に配置しております。想像力を豊かにする文学的文章では、「光村図書」の22ページをご覧ください。中学生を主人公とした作品が掲載され、実感を持って読むことができます。また、これからの時代に必要な読解のスキルとして、論理的思考力が求められており、論理的思考力を育む説明的文章では、「光村図書」の1年生で5つの説明的文章が収められ、多くの文章に触れる機会にもなっております。

「伝統的な言語文化」の領域では、「東京書籍」1年126ページ、「光村図書」1年154ページをご覧ください。「東京書籍」では、浦島太郎の物語を導入として、古典文学が身近に感じられるようになっております。「光村図書」では、古典特有のリズムを味わうことを大切に、無理なく学習に取り組めるようになっております。

最後に、巻末資料では「東京書籍」「光村図書」とも、1年間の学びを振り返り、発展的な学びへとつながるような資料が掲載されております。特に「光村図書」1年300ページをご覧ください。語彙力を豊かにすることができる類義語の一覧が掲載されており、自身の表現活動に生かせるような工夫が見られます。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

今回の新学習指導要領への移行にあたり、教科書の内容で大きく変わった点は、どのような点がありますでしょうか。

情報の扱い方に関する事項の部分でございます。まず「東京書籍」1年226ページ、

山口教育長
水本委員

西川参事

「光村図書」1年32ページをご覧ください。「東京書籍」では例題をもとに必要なポイントを学べる形式になっております。「光村図書」は、見開き2ページで一つの項目がまとめられ、さらにトライアル問題によって学習内容の確認をすることができます。

南 委 員

主体的・対話的で深い学びにつながるような工夫はどのようなところにありますか。

西 川 参 事

構成でもございましたように、個人・交流・個人という学習の流れが「東京書籍」「光村図書」とも意識されているところでございます。さらに「話す・聞く」の領域では、「東京書籍」1年246ページをご覧ください。「対話的な言葉の力」としてまとめられ、練習問題の掲載もでございます。さらには「光村図書」1年116ページをご覧ください。先程の内容に加えまして、聞き方・質問の仕方を学び、さらには自分の話し合いに生かせるような内容になるよう工夫がされております。

山 口 教 育 長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておりますと、国語は、「光村図書」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

各 教 育 委 員

異議なし。

山 口 教 育 長

それでは、国語は、「光村図書」の教科書といたします。

植 野 選 定 委 員 長

それでは、書写について、西川参事より報告いたします。

西 川 参 事

「中学校国語科書写」につきまして、次のように答申いたします。

選定委員会では、目標・内容の取り扱い、内容の程度、組織・配列、創意工夫、補充的な学習・発展的な学習といった観点で4者の教科書を検討いたしました。

まず、「東京書籍」につきましては、B5のワイド版で見やすく、基礎をふまえて生活に関連付けながら学びを深められる工夫がございます。

次に、「三省堂」につきましては、自分の文字をよりよくして、生活の中で生かされるように組み立てられております。

次に、「教育出版」につきましては、各教材に学習の目標・振り返りが示され、生徒の主体的な学習活動を促しております。

最後に、「光村図書」につきましてはSDGsの掲げる目標に配慮し、子どもたちが見やすい誌面構成となっており、その解説もでございます。

国語の教科および、書写の領域の特性と、本市の生徒の状況や授業の展開方法などを踏まえ、選定委員会では、とりわけ「三省堂」と「光村図書」の教科書に長所が多数認められるとの意見がございました。

書写では、楷書と行書の2つの書体を学習いたします。学習指導要領が改訂され、「行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書くこと」が求められ、現行の指導要領よりも、行書の特徴を理解した上で、日常的に使うことが求められるようになります。また、身の回りの多様な書き文字、印刷の文字表現を文字文化として捉え、文字の諸相の豊かさを感じつつ文字を書くことなどが求められるものとなっております。

「光村図書」の58ページ、59ページをご覧いただくと楷書と行書が比較され、その違いを考え、筆の穂先の動きを図示し実際に書くという構成になっております。さら

に 60 ページ、61 ページに半紙大の手本を配置し、QR コードを読みとると、運筆動画などを確認しながら、練習できるようになっております。行書は子どもたちには、あまり馴染みがない書体ですが、楷書との違いを意識しながら、無理なく学ぶことができます。さらに本の帯など、行書を活用した作品例が掲載されており、使ってみようという気持ちになります。

「三省堂」の 40 ページ、41 ページも楷書と行書の違いを比較し、手本を掲載し具体的なポイントをおさえて行書を学ぶつくりとなっております。

次に、豊かな文字文化にふれるという点では、「光村図書」の 92 ページ、93 ページには「全国文字マップ」が掲載され、看板や石碑などの様々な書体がイラストとともに示され、子どもたちが文字文化を意識できるようになるものとなっております。「三省堂」74 ページ、75 ページでも看板職人さんなどが文字の魅力を伝える内容となっており、こちらも子どもたちが興味を持ちそうな内容となっております。

さらに、「光村図書」は、「書写ブック」として硬筆練習帳があり、硬筆で書くことを通して、確かな「書く力」をつけられるように工夫されております。硬筆で書くことにつきましては、「三省堂」におきましても 32 ページ、33 ページのように原寸大はがきに宛名を書く練習ができるように工夫されております。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

SDGs についての取組みは「光村図書」以外にはないのですか。

どちらの教科書もすべての子どもの学びを保障するという観点で、ユニバーサルデザインに基づいて作られております。その中でも「光村図書」は 98 ページ、99 ページでユニバーサルデザイン書体についてとりあげ、文字の見え方にも多様性があることを伝えております。

学習指導要領が改訂されまして、身近な文字を行書で書くことが求められるということでしたが、実際に行書を生活の中で生かすというのは、子どもたちにとって難しいことのように思いますが、どんな工夫がありますか。

「三省堂」44 ページをご覧ください。楷書、行書とも日常生活でも活用できるように硬筆で書き込みができる教材がございます。「光村図書」では、「書写ブック」で硬筆の練習ができ、身近な生活で生かす教材や国語の学習内容と関連させて、名文を行書で視写できる教材がございます。さらには、学力テストや入試の書写の問題にも対応できるようなページがあり、学びが広がるような作りとなっております。

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておりますと、書写は、「光村図書」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

異議なし。

それでは、書写は、「光村図書」の教科書といたします。

それでは、社会科地理について、志野主幹より報告いたします。

「中学校社会科地理」につきまして、次のように答申いたします。

選定委員会では、特に、目標・内容の取り扱い、内容の程度、創意工夫、補充的な学習・発展的な学習の 4 つの観点で、4 者の教科書を検討しました。

山口教育長
勝山委員
西川参事

山元教育長職務代理者

西川参事

山口教育長

各教育委員
山口教育長
植野選定委員長
志野主幹

4者とも学習指導要領に定める目標達成のため、生徒の発達段階に応じた学習内容が盛り込まれていました。また、4者とも学習課題と学習のまとめが毎時の学習で行えるような工夫もされています。どの教科用図書も生徒が活用しやすい図書であり、毎時の学習の成果を評価していくことを考えても、大変素晴らしい図書でありました。

その中で、目標・内容の取り扱い、内容の程度、補充的な学習・発展的な学習の3つの観点においては、4者それぞれの特徴的な部分が見られましたので、説明いたします。

まず、「東京書籍」ですが、142ページ左上にありますように、調べ学習の実施方法やその流れが示されており、学習内容を新聞などにまとめるという探求型の学習が行いやすいような工夫がされておりました。

次に、「教育出版」ですが、23ページ下段にありますような学習コラム「地理の窓」が豊富に掲載されており、発展的な学習から多面的・多角的な見方を育てる工夫がされておりました。

次に、「帝国書院」ですが、14ページから15ページにありますように、見開き2ページで1時間の学習の流れがわかりやすくまとめられており、「学習課題」について学習した後、「確認しよう」「説明しよう」で具体的な振り返りができるような工夫がされておりました。

最後に「日本文教出版」ですが、86ページから87ページにありますように、全体的に資料が豊富で、発展的な学習に向いている教科用図書だといえます。

4者とも資料が豊富、かつその具体的な活用方法が提示されている、さまざまな場面で表現や言語活動を行わせる仕掛けがあるなど、今の大阪の教育に合う教科用図書でした。

選定委員会では、社会科地理の特性と、本市の生徒の状況や授業の展開方法などをふまえ、とりわけ「教育出版」と「日本文教出版」の教科書に長所が多数認められました。その中で創意工夫という観点について、もう少し詳しく説明いたします。

まず、「教育出版」202ページ、「日本文教出版」192ページの近畿地方の学習についてです。とりわけ「教育出版」には百舌鳥古墳群や大阪市道頓堀など生徒にとって身近な写真が掲載されています。

次に、「教育出版」91ページ、「日本文教出版」81ページのアフリカ州の学習についてです。どの教科書も構成として、一つの章や單元ごとに学習の振り返りとまとめを行う構成になっていますが、「教育出版」「日本文教出版」の2者は、ともに生徒達が学んだことを整理しやすい工夫がされていました。とりわけ、「教育出版」では、整理・まとめを行った後、SDGsに関連した地球的課題について意見交換や発表をするなど、さらなる発展学習が展開しやすい工夫がされていました。持続可能な社会の実現に向け、生徒達が国際的視野に立ち、物事をとらえて学習するなど、地球的課題に取り組もうとする生徒を育成するという点からも、たいへん有効な教材であると考えられます。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

志野主幹 北方領土や竹島など領土についての取扱いは、どうなっていますか。

日本の領域については4者とも適切に記載されておりました。中でも「教育出版」23ページの資料は立体的で、領土、領海、領空の区分や排他的経済水域が捉えやすくなっていました。日本の領土については「教育出版」は24ページから25ページ、「日本文教出版」は18ページから19ページをご覧ください。どちらも写真や国境の変化など適切に取り扱われていますが、「教育出版」の年表と地図との組み合わせがわかりやすく、一枚の地図から疑問点を見だし歴史的背景にせまることができる工夫がなされていました。また、「教育出版」25ページに掲載されている地図は、南東を上にして日本海周辺を描いており、他国から日本を見たときの位置関係についても考えることのできる工夫がなされていました。

南委員 現代社会の課題であるSDGsに関する内容について、それぞれどのような特徴がありますか。

志野主幹 4者とも地球的な課題について適切に記載されていました。なかでも「教育出版」では先ほどもお伝えしましたが、巻頭の4ページにSDGsの取組みについて具体的な記載があります。そして、各節の導入に学習する地球的課題について丁寧に記載されているため、生徒が課題について各地域を学習していく中で具体的な「めあて」を意識しながら学べる工夫がなされています。具体的には北アメリカ州の「多民族の共存の問題」について93ページの写真資料で関心を高めた後、102ページから103ページでしっかりと掘り下げて扱うなど、SDGsも意識しながら、学習がより深まるような工夫がなされていました。

山口教育長 他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておりますと、地理は、「教育出版」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員 異議なし。

山口教育長 それでは、地理は、「教育出版」の教科書といたします。

植野選定委員長 それでは、社会科地図について、志野主幹より報告いたします。

志野主幹 「中学校社会科地図」につきまして、次のように答申いたします。

「地図」においても、「地理」と同じ観点で検討いたしました。

2者とも学習指導要領に定める目標達成のため、生徒の発達段階に応じた学習内容が盛り込まれていました。

まず、2者それぞれの特長的な部分を述べさせていただきます。

初めに、「東京書籍」の特長的な部分を紹介します。一つ目は、北極点を軸にユーラシア大陸を中心にした地図です。29ページをご覧ください。日本北部やロシア連邦とアメリカ合衆国北部との位置関係を把握する上で、非常に有効な地図です。61ページにアフリカ州、67ページに南北アメリカ州についての同様の地図も掲載されており、北極と南極も含めて1枚の地図に同縮尺で大陸を掲載することで地球儀の代わりに使用できるような工夫がされています。二つ目は、現代的な諸課題を捉えた資料です。7ページから14ページで、SDGsに関する特集ページが設けられています。現代の国際社会が抱える諸課題について、テーマ別に様々な資料が載せられており、教科書での学習を効果的にサポートすることができます。最後に、ご当地キャラクタ

一の地図です。165 ページをご覧ください。生徒が興味を持てる工夫がされています。

次に、「帝国書院」の特長的な部分を紹介します。一つ目は東京都周辺の地図です。123 ページ、124 ページをご覧ください。土地の高低が細かく示され、地形がより具体的になっています。これにより、その地域で起こりやすい自然災害とその対策など、地形と人との関わりを読み解くことができ、防災対策についての理解をより深められます。二つ目は大阪府の地図です。103 ページをご覧ください。親しみやすいイラストも豊富で、大阪府の史跡や名所について詳しく載せられています。三つめは、五街道の地図です。107 ページから 108 ページをご覧ください。江戸時代の学習はもちろん、現代につながる交通路について、詳しく考えることのできる資料です。

以上が 2 者それぞれの特長的な部分です。

次に、鳥瞰図についてです。「東京書籍」73 ページから 74 ページ、「帝国書院」61 ページから 62 ページをそれぞれご覧ください。いずれの鳥瞰図も立体的でわかりやすく、活用しやすいようにつくられています。特に「帝国書院」は、世界の 6 州すべての鳥瞰図を掲載しており、より地形がはっきりとわかりやすく、イラストも豊富で、かつ今年度からサイズが大判化されたため、見やすさ、情報量などにおいて総合的にすばらしい地図であると考えました。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

地図にもたくさんの資料が掲載されています。それをいかに活用するかということが、求められると思いますが、資料活用の技能を身につける工夫として、どのような点がありますか。

どちらもそれぞれのページに豊富に掲載されています。近畿地方でいうと「東京書籍」105 ページから 112 ページ、「帝国書院」97 ページから 106 ページ。地域ごとに基本図、拡大図、資料図がひとまとまりに配置されており、地域の特色を効果的に調べ、学ぶことができるように配慮されています。これにより、生徒は、様々な資料を的確に読み取ったり、地図を有効に活用して事象を説明したりするなどの作業的な学習活動をすすめることができます。また、「帝国書院」では、107 ページから 108 ページのように、五街道が記載されており、歴史的分野との関連で地図を利用することができるなど、地理的分野以外での活用もしっかりできるように工夫されています。

大阪や南河内など、地元に関する内容はどのような特徴が現れていますか。

2 者ともに地元「大阪」を取り扱ったページがあります。なかでも「帝国書院」では 101 ページ、102 ページに 2 世紀から 4 世紀ごろの大和川の流路が示されており、大和川の付け替えについて振り返ることができるなど、富田林市で生活する生徒にとって、より身近な学習教材ではないかと思います。

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておりますと、地図は、「帝国書院」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

異議なし。

それでは、地図は、「帝国書院」の教科書といたします。

それでは、社会科歴史について、棕原主幹より報告いたします。

山口教育長
山元教育長職務代理者

志野主幹

勝山委員
志野主幹

山口教育長

各教育委員
山口教育長
植野選定委員長

「中学校社会科歴史」につきまして、次のように答申いたします。

選定委員会では、目標・内容の取扱い、人権の取扱い、内容の程度、組織・配列、創意工夫、補充的な学習・発展的な学習の6つの項目で教科書を検討しました。また、それに加えて、生徒が興味・関心を持ち、読んでみたいと感じる教科書、授業での学習や家庭での復習をするときに、学習がしやすく学力の定着がはかれるように工夫されている教科書、さらに教師が指導しやすいという点からも、教科書を検討しました。

各者とも多くの写真資料を掲載し、コラムを充実させるなど学習指導要領に定める目標達成のため、生徒の発達段階に即した学習内容が盛り込まれており、大差はありませんでしたが、人権の取扱い、内容の程度、創意工夫、補充的な学習・発展的な学習の面で差異が認められました。

まず、「東京書籍」についてですが、前章と次章の時代の流れにつながりがイメージできるよう工夫されております。先生と4人の生徒のキャラクターおよび吹きだしの発言を利用し、導入資料を読み取る視点がわかりやすくされており、興味を持って学習に取り組めるようになっています。

次に、「教育出版」についてですが、全体を通して、生徒が興味関心を持てるように、タイトルを工夫し、本文の記述がていねいで充実しています。また、章末のまとめでは、生徒が自学自習する際においても活用しやすいものとなっています。

次に、「帝国書院」は、写真資料やイラスト等の積極的な活用や、章末のまとめでは、生徒が自学自習を行うことができるとともに、学習の整理もしやすい内容となっています。また、本文中のコラム「未来に向けて」については、4つのテーマを設定し、各時代に関連あるものを丁寧に取り上げています。

次に、「山川出版」は、「流れをつかむ」「歴史を考える」「世界史を知る」という3つの観点から歴史を学ぶことに重点をおき、見出しの課題に対して、根拠を示しながら、明瞭かつ丁寧な説明がなされている。

次に、「日本文教出版」は、見開きページにおいて、「学習課題」とそれに対する「確認」として、1時間の授業の中で習得すべき内容を自らまとめられるように工夫されています。また、大阪空襲を取り上げるなど、大阪をはじめ近畿地方に関する内容も他社と比べ多く取り扱われています。

次に、「育鵬社」は、日本の古代に関する記述が特に充実しており、日本古来の伝統や文化への関心が高められるよう工夫されていました。さらに、各章に「なでしこ日本史」のコーナーを設け、歴史上活躍した女性を紹介するなどの特長も見られました。

次に、「学び舎」では巻末の年表で様々な分野についてまとめ、同時代の世界の動きとも関連付けています。各章のまとめでは、自分の考えを理由とともに説明するようになっています。

教師の授業の展開方法や工夫などをふまえ、選定委員会では、とりわけ「帝国書院」と「東京書籍」、「日本文教出版」の教科書に長所が多数認められました。

「帝国書院」170ページ、171ページ、「日本文教出版」180ページ、181ページをご覧ください。この部分は、近代化への第一歩として、「明治新政府による政治のしく

み」を考える単元です。

「帝国書院」は資料の取り扱いが豊富であり、本文とあわせて、この時代の歴史的
内容、ながれが把握しやすいものとなっています。「日本文教出版」においても、資
料（人物の写真や図）が豊富に用いられ、本文とあわせて、この時代の歴史的
内容、ながれが把握しやすいものとなっています。また、見開き左上、学習課題の近くに「見
方・考え方」として課題を解決するための手立てが示されており、学習に取り組みや
すい工夫がされています。

また、人権の取り扱いについては、あらゆる人権課題について触れられています。
部落問題については、室町から江戸、明治、大正、戦後に至るまで、各時代を通して
取り上げています。「帝国書院」163 ページ、「未来に向けて」人権コーナーの「汚
染一揆」、「日本文教出版」178 ページでは、「新しい世の中をめざした人々」の
コーナーで取り上げています。また、「東京書籍」では、137 ページで取り上げていて、
他にもアイヌや全国水平社などについて資料を使い、詳しく説明がされています。

さらに、「帝国書院」は「人権」をテーマにしたコラムがあり、「日本文教出版」
は、280 ページをご覧くださいとオリンピック・パラリンピックという身近な話題を
元に、女性参加や人種差別問題、障がい理解やグローバルな視点で考えられる内容が
取り上げられています。そして、256 ページでは大阪大空襲を、277 ページでは生野
コリアタウンを、281 ページでは大阪万博を、301 ページでは災害について狭山池を
とりあげるなど、大阪の話題がたくさん掲載されていることから、生徒たちにとって
も歴史を身近に感じられる内容となっております。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

主体的、対話的で深い学びのために工夫されていますか。

各者ともに、基本的な知識や技能を習得したうえで、発展的な学習ができるように
工夫されています。また、まとめ活動などで他者に説明をしたり、伝えるなどの活動
が取り入れられたりしております。「東京書籍」は「もっと歴史」のコーナーで。「帝
国書院」は「多面的・多角的に見てみよう」のコーナーで。「日本文教出版」は、「チ
ャレンジ歴史」のコーナーで工夫がなされています。特に「日本文教出版」の「チ
ャレンジ歴史」は資料をもとに生徒が主体的に考えたり仲間と対話したりして、歴史を
学ぶ面白さを体験できる特設ページになっており、深く学べるようにできています。

現代にいたるまで人権がどのように扱われてきたのか、また、未来に向けてどう扱
われるべきかということが、歴史を学ぶ上で、大切な意義だと思いますが、調査員会
で絞り込んだ3者では、社会科において大切な「人権」について、どのように取り扱
われていますか。先程ご説明いただきましたが、もう少し詳しく説明して下さい。

各者ともに男女差別、身分制、部落差別、外国との関係等における記述が見られ
ました。

その中でも、部落差別についての取り扱いを見ると、「日本文教出版」、「帝国書
院」、「東京書籍」の3者はいずれも室町時代から現代にいたるまでの部落問題につ
いての変遷が理解できるように取り扱われています。

「日本文教出版」は 233 ページに水平社宣言の起草者の西光万吉についての人物

山口教育長
南 委員
椋 原 主 幹

山元教育長職務代理者

椋 原 主 幹

紹介を行うなど、水平社宣言について丁寧に取り扱われています。

「帝国書院」の教科書は91ページの「庭園造りで活躍した河原者」のコラム中の「けがれ」について丁寧に取り扱われています。

さらに、「日本文教出版」は、291ページに「解決を迫られる国内課題」で部落差別について、「国や地方公共団体の責務で、国民的課題」であることが明記されています。この記述は、同対審答申にある部落差別の「早急な解決こそ国の責務であり、同時に国民的課題であるとの認識に立つて」という意志を尊重しているものと考えます。

水本委員

先程地理のところでも質問がありましたが、領土問題について、近年、非常に関心の高いところですが、領土の記載や領土問題の取り扱いについてどのような特徴が見られましたか。

棕原主幹

「日本文教出版」、「帝国書院」、「東京書籍」の3者はいずれも北方領土、尖閣諸島、竹島について見開きで政府見解と同様に「日本固有の領土」と記載されています。「日本文教出版」では292ページに資料を用いて、戦前・戦後の日本の領域について説明がなされており、戦前の北方領土、竹島、尖閣諸島の様子が紹介されています。

山口教育長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておられますと、歴史は、「日本文教出版」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、歴史は、「日本文教出版」の教科書といたします。

植野選定委員長

それでは、社会科公民について、棕原主幹より報告いたします。

棕原主幹

「中学校社会科公民」につきまして、次のように答申いたします。

選定委員会では、目標・内容の取扱い、人権の取扱い、内容の程度、組織・配列、創意工夫、補充的な学習・発展的な学習の6つの項目でそれぞれの教科書を検討しました。また、それに加えて、生徒が興味・関心を持ち、読んでみたいと感じる教科書、授業での学習や家庭での復習をするときに、学習がしやすく学力の定着がはかれるように工夫されているという観点からも、教科書を検討しました。

6者とも学習指導要領に定める目標達成のため、生徒の発達段階に応じた学習内容が盛り込まれておりました。それぞれの観点に基づいて、各者の特徴について説明いたします。

まず、「東京書籍」は、写真・資料が大きく、チェックやトライのコーナーを設け、グループで話し合う機会を多く設定し、当事者として主体的に考えさせるための工夫が見られました。

次に、「教育出版」は本文記述が詳しく、ていねいで、「公民の窓」のコーナー等で身近な話題から興味関心が持てるよう工夫がなされておりました。単元のタイトルも興味を深めるものになっています。

次に、「帝国書院」は、4つの部の導入で、2ページにわたるイラストを示し、学ぶ心を引き出す内容になっています。

次に、「日本文教出版」は、写真や図などが、多く取り扱われており、かつ、見や

すく、生徒の興味を引きつけるよう工夫されています。ページの上段に利用しやすい資料が配置されていることも大きな特長となっています。

また、「自由社」は、ミニ知識のコーナーを随所に設け、学習を深めるための工夫が見られました。各章末の学習のまとめと発展において、400字でまとめようという課題を設定するなど、表現力を育成するための工夫が見られました。

最後に、「育鵬社」は、日本の伝統文化を大切にする視点から、写真・資料等が豊富に掲載されていました。「学習を深めよう」のコーナーを多く配置し、著名人の紹介を通して理解が深まるよう工夫がなされていました。

本市の生徒の状況や、授業の展開方法や工夫などをふまえ、調査員会議では、とりわけ「帝国書院」と「東京書籍」、「日本文教出版」の教科書に長所が多数認められるとの報告がありました。

社会を形成していく生徒にとって、公民を学び生活に活かしていくことが重要です。

「帝国書院」の138ページをご覧ください。「未来に向けて」のコーナーが設けられております、このコーナーは、多くのページに設けてあり、実社会の動きや取り組みを紹介し、社会参画への意識を高める内容になっています。さらに、44ページをご覧ください。コラム中に「Yes No」が設けられています。死刑制度など、様々なテーマの賛否両論を紹介することで、生徒が主体的にとらえ、言語活動を行う際の良いきっかけとなっております。全体を通して写真などの資料が大きく、見やすいものとなっております。

「東京書籍」は122ページのように、「まとめの活動」という特集ページで、様々な考え方ができるよう、多様なツールを使ってまとめる方法が提示されています。

「日本文教出版」は、見開きの右端に4分野のうち、どの分野の学習を行っているかがわかるように工夫されています。また、見開きの「学習課題」に対して、「見方・考え方」が提示されており、生徒たちが課題を考えるための手立てが示されています。また、日本文教出版のみに見られる特長として、150ページをご覧ください。バリアフリーでは堺市を取り上げており、大阪府の事柄が取り上げられていて、身近に感じながら学習を進めることができます。しかも、実際の点字に手で触れることができる加工を施しています。

さらに、「アクティビティ」というコーナーでは、生徒個人または小集団での作業を通じた学習や言語活動を行うことができるようになっております。103ページや113ページをご覧ください。ここでは、作業をしながら考えることでより深い学びにつながるよう工夫されています。

最後に、192ページをご覧ください。オリンピック・パラリンピックを題材に共生社会の実現、グローバル化について考えられる内容になっています。まさに、これからの時代を担う主権者として、学んだことを社会に活かしていく力を育成するためにふさわしい内容とみなされます。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

最近では18歳選挙権について主権者教育が重要視されていますが、今後中学生が身

近にそのような問題を考えられるようになれば良いと思いますが、そういった点から各者どのような特徴がみられましたか。

椋原主幹

「日本文教出版」では84ページ、85ページで、「帝国書院」では75ページ、76ページで、「東京書籍」では86ページ、87ページで選挙権年齢について触れられています。「東京書籍」では「18歳のステップ」というコラムで特集を組み、「日本文教出版」では、高校生や大学生などの若者の政治参加についてコラムが掲載されている他、107ページには若い人も選挙に行きたくなくしきみを考えるコーナーがあるなどの工夫が見られます。

勝山委員

公民についても、領土問題の取り扱いについて、各者どのような特徴があるか教えてもらえますか。

椋原主幹

「日本文教出版」、「帝国書院」、「東京書籍」の3者はいずれも北方領土、尖閣諸島、竹島について見開きで政府見解と同様に「日本固有の領土」と記載されています。さらに、尖閣諸島については「領有問題は存在しない」と明記されています。

まず、「東京書籍」では、それぞれの島について地図や写真を使用して詳しく説明がなされています。

また、「日本文教出版」では183ページから4ページにわたって記述があり、詳しく考えやすくなっているとともに、世界の例を示して客観的に日本のことについても考えられる中身になっています。

山口教育長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておりますと、公民は、「日本文教出版」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、公民は、「日本文教出版」の教科書といたします。

植野選定委員長

それでは、数学について、車谷主幹より報告いたします。

車谷主幹

「中学校数学科」につきまして、次のように答申いたします。

選定委員会では、目標の取扱い、内容の程度、創意工夫の大きく3つの観点で7者の教科書を検討しました。

7者とも、学習指導要領に定める目標達成のため、生徒の発達段階に応じた学習内容が盛り込まれておりました。それぞれの観点に基づいて、7者の特徴について説明いたします。

まず、「東京書籍」についてですが、基礎的、基本的内容について十分な指導ができ、また内容を系統的に学習できるように工夫されており、学習の定着を図ることができるように分量が適切に配分されています。

次に、「大日本図書」は、各学年の系統性ととともに、小学校の内容や高校の内容にも触れ系統性が途切れないように配慮されています。

次に「学校図書」は、基礎的、基本的内容について指導ができるように分量が適切に配分されています。

次に「教育出版」は、内容理解の定着を図るため、各章に「学習のまとめ」「章の問題」を設けて工夫されています。

次に「啓林館」は、「自分から学ぼう編」という名で主体的に学びに取り組めるよ

うな内容が盛り込まれているので自ら学び、考える力がつけられるように工夫がされています。

次に「数研出版」は、導入をうまく使って、本題のところにもふり返られるように工夫がされています。

最後に「日本文教出版」は「数学のたんけん」「暮らしと数学」「数学研究室」では学んだことを使って身のまわりの問題を解決する課題が示されています。また「対話シート」で主体的で対話的な課題設定があつて内容が適切になっています。

数学科の特性と、本市の生徒の状況や授業の展開方法などをふまえ、選定委員会では、とりわけ「東京書籍」、「数研出版」、「日本文教出版」の教科書に長所が多数認められるとの意見がありました。

まず、「東京書籍」についてですが、2年生の36ページをご覧ください。まず、「考えてみよう」が示されています。その右側には、1年生での既習事項を踏まえた生徒が考えそうな意見を2つ載せています。次のページには、スムーズに連立方程式の解法になるように工夫されています。そして、42ページ、43ページをご覧ください。36ページの「考えてみよう」の内容を基に、加減法の説明になっています。生徒が「考えてみよう」で熟考した内容を再び使っている所が工夫されています。

続いて、色によってわかりやすく分類されている工夫が見られます。緑色が「考えてみよう」で授業のテーマのようになっています。また赤色が例題で、教師の話を書く、そして青色が問いで、生徒が例題を参考に解くというようにと、わかりやすく分類されています。

次に、「数研出版」についてですが、1年生の63ページをご覧ください。文字と式で生徒が間違えそうな注意すべき、文字と記号の区別をまとめられています。また、各章の最初にQRコードがあり、それを使って、学習や調べ学習がしやすいように工夫されています。そして別冊「探究ノート」では発展的な内容でありながら生徒の興味関心がある題材を扱っています。またどの学年の教科書も、まとめのページが充実しています。

「日本文教出版」についてですが、基礎基本的な内容をしっかり押さえながら、主体的で深い学びにも対応しています。深い学びを実現できるようにするために、自分で考え、対話を通して学び合えるようにしています。3年生281ページをご覧ください。「学び合おう」での内容を「対話シート」を使うことによって、さらに深まるように工夫されています。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

急速に発展する情報化社会を踏まえ、学習指導要領では四分位数と箱ひげ図が高校から中学2年生に移行されましたが、生徒に分かりやすく伝える工夫はどのようなものがありますか。

今回新たに指導する内容として、四分位数と箱ひげ図があります。

「数研出版」2年生の172ページ、「日本文教出版」2年生の164ページをご覧ください。どちらも、新しい語句、箱ひげ図の書き方が中心のように感じられます。続いて「東京書籍」180、181ページをご覧ください。このページには新しく習う言葉を端的

山口教育長
山元教育長職務代理者

車谷主幹

で分かりやすく説明しています。併せて 182 ページをご覧ください。データで表を完成させて、そのあとに分析の問題もあります。具体的な事柄を、表やグラフを用いて一般化させ、説明する力を身につけるところに重きを置いています。ここでは生徒によって理解の早さや深さが大きく異なり、授業においても時間のかかるところですが、データをまとめて、分析して説明することによって主体的で深く学べるように工夫されています。

水本委員

学習指導要領の改訂で、指導する学年が移行された単元がありますが、その取扱いについて工夫されているような点があれば教えてください。

車谷主幹

学年が移行されている内容の 1 つが素因数分解で、3 年生から 1 年生に移ります。まず、「数研出版」1 年生の 54 ページ、「日本文教出版」1 年生の 54 ページをご覧ください。どちらも正の数、負の数の計算が終わった後、素因数分解のしかたを学習し、正の数、負の数の利用に戻っています。続いて「東京書籍」1 年生の 12 ページをご覧ください。正の数、負の数の学習の前に素因数分解のしかたを学習しています。因数分解だけを学習することで、九九表から倍数や約数を求めるなど、素因数分解が何に利用できるのかを知ることができます。

山口教育長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておりますと、数学は、「東京書籍」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは数学は、「東京書籍」の教科書といたします。

植野選定委員長

それでは、理科について、山口参事より報告いたします。

山口参事

「中学校理科」につきまして、次のように答申いたします。

各者とも学習指導要領の趣旨に基づき、教科の目標達成に適切な内容が盛り込まれています。取り扱い内容、内容の程度、組織・配列、分量、創意工夫、補充的、発展的な学習といった観点で検討を行った結果、各者とも学習指導要領の要点を踏まえて工夫改善されていました。それでは、各者の特徴について報告します。

はじめに「東京書籍」について報告します。まず、教科書のサイズが A4 スリム版に設定されていて教室の生徒用机の上でも幅をとりにくく、使いやすくなっております。また、色彩豊かで大きな写真を多数掲載することで、生徒の興味・関心を高める工夫がされています。1 年生の 86 ページをご覧ください。左下に探求の流れがフローチャートで示されています。いずれのページにも同様にフローチャートが示されており、生徒が見通しをもって学習を進めることができるつくりとなっております。

次に、「大日本図書」について報告します。1 年生の 63 ページをご覧ください。

「Professional」のコーナーでは、キャリア教育の観点から生徒のロールモデルとして、理科の知識を活用した仕事や研究が紹介されています。また、45 ページをご覧ください。「思い出そう」でこれまでに学習した内容とのつながりが示されています。

「大日本図書」では、他の教科やすでに学習した内容など、縦と横のつながりを意識したつくりが随所に確認できました。また、40 ページをご覧ください。「Science Press」など発展的な内容がたいへん多く掲載されており、理科に興味・関心のある生徒がさらに学びを深めることができるつくりとなっております。

次に、「学校図書」について報告します。1年生の98、99ページをご覧ください。「学校図書」では、実験の手順が視覚的に把握しやすく、かつ、ていねいな説明がなされています。また、余白を多くとるなど、レイアウトや色使いの面で配慮されたつくりとなっています。巻末をご覧ください。「学びの交換アイデアボード」として簡易のホワイトボードがあり、班活動や意見交換などの場面で、自分の考えを発表できるようになっています。

次に、「教育出版」について報告します。巻頭の4ページをご覧ください。どの単元においても、この「探究の進め方」に基づいて共通した構成がなされています。次のページをご覧ください。本文の文字が大きく、見やすいつくりとなっています。「教育出版」は3学年とも300ページを超え、もっともページ数の多いつくりとなっています。

最後に、「啓林館」について報告します。1年生の40ページをご覧ください。写真や資料が非常に大きく見やすく、要点もわかりやすい配置になっております。34ページをご覧ください。「つながる学び」ではすでに学習した事柄や学年が示されており、学びを深めることができます。54ページをご覧ください。単元末に章ごとのキーワードが掲載されており学習をふりかえり、まとめることができるような工夫がされています。

5者の教科書のうち、「啓林館」については、レイアウトが見やすく、要点がわかりやすいという意見が多くありました。また、「みんなで解決」のように自然と対話が生まれる問いや、「部活ラボ」「お仕事ラボ」といった主体的な学びに導くコラムがふんだんに掲載されており、生徒たちの理科の見方・考え方をより自由で豊かなものとするようになっておりました。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

中学生になると理科離れや理科への苦手意識が増すと言われていますが、理科が苦手な子どもたちにも学びやすく、興味・関心を引き出す工夫がされている教科書はありますか。

各者ともに写真や挿絵、図、表などが適切に配置されておりました。その中でも、特に「東京書籍」「大日本図書」「啓林館」の3者では、大きくて迫力のある写真が多く採用されており、理科の苦手な生徒にも興味・関心を引き出すことのできるようなつくりとなっておりました。また、各者ともさまざまなコラムを設け、日常生活に密接した内容や発展的な内容を取り扱っています。特に「東京書籍」では、「つながる科学」と題したコラムが充実しています。また、「啓林館」では、部活動に関連した「部活ラボ」やキャリア教育につながる「お仕事ラボ」、「お料理ラボ」など、幅広い分野に関連するコラムが多数用意されており、日常生活や社会との関連の中で、学んだことを発展的にとらえ、さらに興味を引き出す工夫がなされておりました。

タブレット端末などを活用するための工夫はされていますか。

各者ともICTを活用し、理解を深めるための短い動画や資料となるWEBページへのリンク、実験のシミュレーションなど豊富なデジタルコンテンツが用意されておりました。また、それらにアクセスが容易となるように2次元コードやURLが数多く教科

山口教育長
山元教育長職務代理者

山口参事

勝山委員
山口参事

書内に掲載されておりました。その中でも特に「啓林館」では、3 学年合計で 310 箇所もの QR コードが掲載されており、動画やアニメーション、語句の復習などが非常に充実しておりました。生徒 1 人ひとりが 1 台ずつタブレット端末を使える環境になる上で、生徒の興味・関心を引き出し、理科の力を高めるとも良いツールとなるという意見が多く出ておりました。

山口教育長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておきますと、理科は、「啓林館」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、理科は、「啓林館」の教科書といたします。

暫時休憩いたします。

《休憩》

山口教育長

それでは、議事を再開します。

植野選定委員長

それでは、音楽について、和田主幹より報告いたします。

和田主幹

「中学校音楽科」につきまして、次のように答申いたします。

2 者とも、学習指導要領に定める目標達成のため、生徒の発達段階に応じた内容が盛り込まれておりました。目標・内容の取り扱い、人権の取り扱い、内容の程度、組織・配列、創意工夫、補充的・発展的学習の 6 つの観点に基づいて「教育芸術社」「教育出版」の 2 者の教科書を検討した結果について、2 者それぞれの特徴について説明いたします。

初めに、「教育出版」では、3 つの資質・能力を育む手段としての「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて話し合いを中心に据えた学習活動が提示されています。1 年生の 8、9 ページをご覧ください。音楽の「構成」を学ぶことに焦点を絞り、楽譜への書き込みや「似ているところ・違うところ」の表を使っての話し合い活動をさせることで、実際の歌唱活動や他の共通事項の学びにつなげていく工夫がされておりました。また、「内容の程度」では、小学校で学んだ歌唱の基本の上に「言葉の発音について」2、3 年の教科書においても「旋律のまとまり」「フレーズと形式」といった歌唱技能を発達段階に応じて身に付けることができる工夫がされておりました。次に 2、3 年下の 32 ページからをご覧ください。このページから始まるオペラ、37 ページのバレエ音楽、38 ページの歌舞伎を続けて掲載することで、「総合芸術」についての学習を単体でも、比較してでも学習することもできるように、「組織・配列」の観点で、工夫がなされておりました。また、「発展」コラムが各学年に掲載されており、音楽についてより深い学びができるよう、配慮されておりました。

次に、教育芸術社ですが、学習指導要領に示された 3 つの資質・能力とそれぞれに対応する学習内容・教材が「学びの地図」として目次に示されています。1 年 18、19 ページをお開け下さい。ここでは、音楽の「構成」「強弱」「形式」「旋律」について学習します。教育芸術社においては教材ごとに「学習目標」「活動文」「共通事項」が明示されており、教師、生徒ともにこの教材をとおして音楽科のどのような力

を身に付けるべきかを理解することができます。また、19 ページのワークシートやキャラクターの問いかけを通して主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されています。

また、「内容の程度」についてですが、小学校で親しまれた曲を混声 3 部合唱として再び学習することで、混声合唱へスムーズに移行できるよう配慮されています。他にも同じような取り扱いの曲が数曲掲載されていました。また、教材の各ページに共通事項で示されている用語や記号を取り上げることで、学習活動を進めながら音楽の知識・技能を身に付けられるよう編集されておりました。

加えて、2 者とも国歌の歌詞の説明が掲載されていますが、「教育芸術社」においては歌詞の説明に加えてオリンピックやパラリンピック等で国歌を歌う選手の写真を掲載しており、自国の国歌とともに他国の国歌を同じように尊重することについて触れることができる工夫だと考えることができます。また、「変声期」については両者とも扱われていますが、「教育芸術社」の記述には「なぜ、変声するのか」「変声期の過ごし方」など変声期を迎える生徒の不安を少しでも和らげたいという配慮があると感じられました。

続いて、1 年生の 47 ページをご覧ください。ビバルディの「春」についてのワークシートが掲載されておりますが、「教育芸術社」のワークシートは書き込み方にさらなる工夫があり、「知覚」と「感受」を分けて書き込むようになっており、それを見直したり、発表したりすることで、自分が音楽をどう感じているのかを客観的に振り返ることができる工夫であると考えられます。また、2、3 年下 60 ページ、61 ページをごらんください。中学生から幅広い年代に親しまれている海外や日本のポピュラー音楽のジャンルとその関係性を取り上げることで、世代を超え、生涯にわたって音楽文化に親しむことができる資料として活用できるものと考えられます。

以上のように、「教育芸術社」については、子どもたちの学びを深める工夫や細かな配慮において、より多くの長所が見受けられるとの意見がありました。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

日本の伝統音楽に愛着を深めるためにどのような工夫がされていますか。

どちらの教科書においても伝統音楽に対する愛着を深めるために工夫されています。「教育出版」では、和楽器の演奏とともに口唱歌をする活動や歌舞伎の鑑賞教材との関わりを取り上げ、表現と鑑賞の双方から日本の伝統音楽に親しみをもてるように配慮されています。

「教育芸術社」では、幅広い分野から教材を取り上げ、音楽のみならず、和楽器に関わる礼儀や姿勢が今の生活の中にも生かされている点や、地域の祭や芸能に使われている例を示すことで、日本伝統音楽に対する親しみをもたせる工夫がされています。

音楽は指導時数の配当の少ない教科の一つですが、授業を効果的に行うために、毎時間の授業の学習目標などを明確化するような工夫は、どのようなものが見られますか。

「教育出版」では、それぞれの学年の教科書の 4 ページ、5 ページに「学びのユニ

山口教育長
南 委員
和田主幹

水本委員

和田主幹

ット」というアイコンがあります。1年生の教科書4ページ、5ページをご覧ください。「教材名」の周りを取り囲むように「学習目標」「活動文」「共通事項」が示されています。また、「うたう」「つくる」「きく」といった学習活動ごとに学びユニットがまとめられており、1年間でバランス良く学習が進められるように編集されています。

「教育芸術社」は、1年生18ページをご覧ください。このように、教材ごとに「学習目標」「活動文」「共通事項」が明記され、この教材において「何を学ぶのか」「どんな力が身に付けばよいのか」が教師、生徒にわかりやすいように編集されており、その時間の目標を明確にして学習に取り組めるよう工夫されています。

山口教育長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておりますと、音楽は、「教育芸術社」の教科書がよいという意見に集約できるようにと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、音楽は、「教育芸術社」の教科書といたします。

植野選定委員長

それでは、器楽について、和田主幹より報告いたします。

和田主幹

続きまして、「中学校音楽科器楽」につきまして、次のように答申いたします。

2者とも、学習指導要領に定める目標達成のため、生徒の発達段階に応じた内容が盛り込まれておりました。目標・内容の取り扱い、人権の取り扱い、内容の程度、組織・配列、創意工夫、補充的・発展的学習の6つの観点に基づいて教育芸術社、教育出版の2者の教科書を検討した結果について、2者それぞれの特徴について説明いたします。

まず、「教育出版」についてですが、見開き2ページごとにその教材の「学びのねらい」「練習曲」「まとめの練習曲」が示され、順を追って進めることで学習の見通しをもって取り組めるよう構成されていました。また、日本伝統音楽の箏や三味線の楽譜は楽器の成立当初から使われている縦書きの楽譜や文化譜を大きく示したり、楽器を演奏する際の姿勢や礼儀について触れたりすることで自国の音楽文化に親しむことができるよう配慮されていました。

続いて、6ページをお開け下さい。中学校で初めて学ぶアルトリコーダーの導入についてクラシックの名曲や、わらべうたのような馴染みのある曲を練習曲として配置することで読譜の負担を軽減してリコーダー学習に取り組めるよう配慮されていました。また、巻頭カラーページに「さまざまな音色や響きと奏法」としてこれから学ぶ楽器をカラーページで大きく掲載することで、学習の見通しをもったり、これから器楽を学ぶ楽しさを盛り上げたりする工夫がされていました。続いて、26ページをお開け下さい。「何が同じで何が違う？」のページで吹く楽器についての「共通性」「固有性」について話し合い活動ができるよう配慮され、自国や諸外国の音楽文化を尊重する態度を育てる工夫がされていました。また、3ページの目次をお開きください。「補充的な学習・発展的な学習」の活用ができるツールとして、「まなびリンク」が記載されています。各ページの中でまなびリンクのあるページでは、学習に役立つ情報を閲覧することができるように工夫されています。

続いて、「教育芸術社」においては、生活や社会の中の音や音楽について深く考え

るための切り口が多く提示されていました。例をあげますと、プロ演奏家の言葉、同世代の和楽器の演奏活動が教科書の巻頭、巻末ページに示されています。それに加え、学びのねらいについてキャラクターを用いた対話形式で学習を進めるようになっており、生徒が親しみをもって音楽の学習に関われるような配慮がなされていました。また、日本伝統音楽の箏や三味線の楽譜は楽器の成立当初から使われている縦書きの楽譜や文化譜を大きく示したり、楽器を演奏する際の姿勢や礼儀について触れたりすることで自国の音楽文化に親しむことができるよう配慮されていました。中学校で初めて学ぶアルトリコーダーの導入では、クラシックの名曲や、わらべうたのような馴染みのある曲を練習曲として配置することで読譜の負担を軽減してリコーダー学習に取り組めるよう配慮されていました。20 ページをお開きください。左手による練習から 26 ページのサミングの習得に説明や Q&A などの段階を踏み、ある程度無理なく新しい楽器に親しむことができるよう配慮されています。サミングや高音を出す箇所ですみずく生徒が多いため、この配列には生徒のつまずきに対する配慮が感じられました。また、各楽器の基本的奏法の説明の後に比較的簡単に演奏できる補助教材が示されており、最低限の技能で、ある程度の楽曲に親しむことができるよう編集されていました。

次に、「教育芸術社」80 ページをお開き下さい。「教育芸術社」において「笑点のテーマ」を例にあげますとソプラノリコーダー、アルトリコーダーで旋律を演奏、ギターで伴奏とさまざまな楽器の編成で取り組めるよう配慮されています。また、どの学校でも用意しやすい楽器を最大限に生かし、生徒の実態に応じて合奏を組み立てられる点では、多くの教師が使いやすいと感じると考えます。太鼓のリズムや効果音的に打楽器を入れて合奏することも考えられ、生徒や教師のアイデアを生かした学習が可能だと考えられます。

このように、「教育芸術社」については、子どもたちへの細かな配慮や教員の授業づくりの視点において、より多くの長所が見受けられるとの意見がありました。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

アンサンブルなど、合奏の楽しさを味わうような工夫はされていますか。

「教育出版」は、72 ページをご覧ください。「キエフの大門」に見られるように「演奏のポイント」を示し、それぞれの楽器の音色の良さを生かして合奏ができるよう、配慮されています。また 92 ページの「楽器と唱歌によるパッチワーク」に見られるように、打楽器や唱歌を使った合奏は、学校に楽器が少なかったり、楽器を扱うことが苦手な生徒が多かったりする場合でも合奏活動に取り組みやすい教材として考えられます。また、創作的な部分もあり、生徒の自由な発想を合奏に生かし、主体的に合奏に取り組む器楽の活動を展開できると考えられます。

「教育芸術社」では、アルトリコーダー同士の合奏、アルトリコーダーと小学校で使っていたソプラノリコーダーとの合奏、旋律楽器と打楽器の合奏など、限られた種類の楽器で演奏できる合奏曲が多く掲載され、学校や生徒の実態に応じてアレンジできる良さがあります。また低音パートが比較的易しく書かれており、器楽が苦手な生徒も易しいパートで合奏に参加したり、役割を交代して合奏に参加したりするなど、

山口教育長
勝山委員
和田主幹

多くの生徒が合奏に楽しく参加できる工夫がされています。どの生徒に対しても取り組みやすい配慮がなされており、合奏の楽しさを味わうための工夫であると言えます。

山元教育長職務代理者

中学生になって初めて出会う楽器がたくさんあると思いますが、楽器をどのように扱えばどのような音が出るのか、生徒に対してわかりやすくする工夫は見られますか。

和田主幹

「教育出版」では、30ページのギター、47ページの三味線をご覧ください。それぞれの奏法について、楽器に対して指や手をどのような角度で置くか、正しい音が出るのかを拡大写真でわかりやすく示しています。また、目次の二次元コード「まなびリンク」のサイトにこれらの音源があり、その場に楽器がなくてもパソコンやスマートフォンなどから正しい音色を聴くことができ、次回の学習のヒントに役立てることができます。

「教育芸術社」は、70ページから74ページをご覧ください。ここでは、打楽器の奏法についてまとめられています。打楽器はとりあえず叩けば音は鳴りますので、リズムアンサンブルや器楽合奏でも用いられることが多いですが、正しい奏法や正しく叩く場所を知っているか知らないかで生み出される音色には大きな差があります。その点で、打楽器の奏法、楽譜、叩く姿勢について、生徒だけで学び、読み進められる程度に要領よくまとめられおり、合奏授業に活用できると考えられます。

山口教育長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておられますと、器楽は、「教育芸術社」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、器楽は、「教育芸術社」の教科書といたします。

植野選定委員長

それでは、美術について、山口参事より報告いたします。

山口参事

「中学校美術科」については、次のように答申いたします。

選定委員会では、目標・内容の取り扱い、人権の取り扱い、内容の程度、組織・配列、創意工夫、補充的・発展的な学習といった観点で3者の教科用図書を検討しました。

3者とも、新学習指導要領に定める目標達成のため、生徒の発達段階に応じた学習内容が盛り込まれ、主体的・対話的で深い学びを促す工夫がされていました。また、デジタルコンテンツが利用できる二次元コードを多く掲載し、生徒自身が学習を深め視野を広げる手立てにできるよう工夫されていました。

いずれの教科書にも長所が認められましたが、その中でも特徴的なものについて説明いたします。

まず、「開隆堂出版」では、2冊構成にすることで内容が精選されて充実した資料が掲載されています。1年63ページをご覧ください。色相環を用いた彩度の説明図は、赤色系統が用いられることが多いのですが、黄色系統で示されています。このほかにも、教科書全体にわたってカラーユニバーサルデザインを考慮した紙面の配色構成となっており、色覚の多様性に対応しています。

次に「光村図書」ですが、こちらも2冊構成となっております。2、3年生の巻頭

をご覧ください。原寸大の図版を観音開きで示しています。10 ページをご覧ください。図版にトレーシングペーパーを重ねられるようになっていました。37 ページをご覧ください。より本物に近い風合いで鑑賞することができるよう図版の見せ方や紙質に工夫が見られます。

最後に「日本文教出版」については、唯一 3 冊構成にして発達段階にあわせた題材設定となっており、主体的に学習を深める事ができるように工夫されています。また、1 年の表紙をご覧ください。作品を体感できるよう原寸大図版が用いられています。32 ページをご覧ください。ページを折り曲げて鑑賞できる屏風の仕掛け図版が掲載されています。「造形的な視点」を用いて、対話的な鑑賞学習を作り出すための工夫がされています。

美術の教科の特性と本市の生徒の状況や授業展開の方法などをふまえ、選定委員会ではとりわけ「光村図書」と「日本文教出版」の教科書に長所が多数認められるとの意見がありました。

まず、「光村図書」1 年の 10 ページ、「日本文教出版」1 年の 12 ページをご覧ください。生徒にとっての使いやすさの観点から紙面構成について比較しますと、どちらも左上に「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」「学習を支える資料」を色分けして掲載し、イメージを広げる題材のタイトルや学習内容ごとに学びの目標を明示しています。特に「光村図書」では各題材で表現と鑑賞を一体的に学べるように紙面配置に工夫がなされています。

次に、美的感覚を養い豊かな心を育むことに重要な「鑑賞」について説明します。「光村図書」2、3 年の 48 から 55 ページ、「日本文教出版」2、3 年下の 26 から 29 ページをご覧ください。ピカソのゲルニカです。ピカソの反戦・平和への願いが伝わるようにどちらも大判図版で紙面構成され、道徳や他教科との関連も考慮して学びが広がるように構成されています。

さらに、「光村図書」2、3 年の 24 ページから 29 ページをご覧ください。原寸大の日本を代表する浮世絵版画と、油絵の筆致が特徴的なゴッホの作品を表裏に掲載し、洋を越えての美術の魅力を感じ、さまざまな学びを体験できるよう工夫され、生徒の美術に対する興味・関心を高める上で有効な紙面構成と言えます。

最後に、学習内容の関連について「光村図書」1 年 18 ページをお開け下さい。左下に「資料」ページが示され、学習項目がより発展的な内容につながるように紙面構成されていることや、資料ページには QR コードから用具の使い方や技法などにリンクできるようになっていることなどから、主体的で深い学びができるように考えられています。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

ICT について、本市においても学習用タブレットを児童生徒 1 人 1 台の準備を進めているところですが、活用しやすい教科書、扱いやすい教科書について、どのように対応しているのでしょうか。

各者とも教科書の中に QR コードを多数掲載して、デジタルコンテンツにリンクできるようになっています。とりわけ「光村図書」ではその数も多く、技法動画 33 本

山口教育長

山口参事

や鑑賞図版の補足となる音声ガイド、立体作品の 360 度動画や全国の生徒作品約 200 点が見られるコンテンツなどがあり、ICT 機器を活用して主体的に学びを深め広げる事ができるように工夫がされています。

南 委 員

子どもたちが興味や関心を抱きやすい内容について、各者どのように工夫されていますか。

山 口 参 事

3 者とも生徒の興味を引きつける内容を取り扱っていました。

「開隆堂出版」では、2・3 年の 69 ページにありますように、錯視やアニメについて取り扱っており、生徒にとって身近な表現方法として関心を持ちやすい内容となっています。

「日本文教出版」では、2・3 年上 54 ページの「北斎の大波」で表現の変化が示されており大変興味深い内容となっています。また前回の大阪万博でシンボルになった太陽の塔の作者、岡本太郎について 2・3 年上 50 ページ、51 ページで大きく取り上げられており、2025 年に開催予定の大阪万博に興味を持ちやすい内容となっています。

「光村図書」では、1 年 44 ページ、45 ページ「文字で楽しく伝える」のように、工夫されているところを見つけ、表現の仕方を学べるようになっており、作品の見本になる生徒作品が掲載されるとともに、漢字の成り立ちについても添えられ、課題に取り組みやすくなっています。また、昨今の印刷技術の向上を活かし、紙質の違うページを挟み込んだり、ページを折ったり見開きにしたりすることで、いちばん生徒に身近な教科書紙面で多様な鑑賞が可能となっておりますことから、たいへん興味・関心を抱きやすい内容となっています。

山 口 教 育 長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておりますと、美術は、「光村図書」の教科書がよいという意見に集約できるようにと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各 教 育 委 員

異議なし。

山 口 教 育 長

それでは、美術は、「光村図書」の教科書といたします。

植 野 選 定 委 員 長

それでは、保健体育について、林参事より報告いたします。

林 参 事

「中学校保健体育科」につきまして、次のように答申いたします。

選定委員会では、目標・内容の取扱い、人権の取扱い、内容の程度、組織・配列、創意工夫、補充的な学習・発展的な学習といった観点で 4 者の教科書を検討しました。

いずれも、学習指導要領に定める目標達成のため、生徒の発達段階に応じた内容が盛り込まれていました。また、各者とも「安全・安心」や「さまざまな人権課題」に配慮した作りとなっていました。

はじめに、「東京書籍」について報告します。5 ページをご覧ください。各単元の扉で、小学校で学んだことを振り返り、その単元で学習することを確認できるようになっています。また、どの単元でも、イラストや写真がバランス良く、豊富な量で配列され、生徒が興味関心を高める効果が見られます。1 ページをご覧ください。質の高い動画やシミュレーションなど、授業で利用できる「D マークコンテンツ」が 50 個オリジナルで提供されており、これからの ICT 授業を進める上で効果を発揮するも

のと考えます。また、「他教科マーク」を設け、保健体育科だけでなく他教科との関連を見やすく伝えることを工夫し、生徒たちが学習への広がりを感じられるように工夫されています。

次に、「大日本図書」について報告します。4ページをご覧ください。どの生徒も読みやすい、見やすい紙面となるように改行され、また文章のページとイラスト・資料のページに分けられています。また、ユニバーサルデザインフォントの使用やカラーユニバーサルデザインをふまえた配色にも工夫されていて、視覚的にも見やすい構成になっています。

それから、それぞれの単元で図や写真が多く使われ、大きく、鮮明に掲載されています。100ページ、101ページをご覧ください。大きく、緊迫感を感じられるような写真が掲載されています。

次に、「大修館書店」について報告します。1ページをご覧ください。体育と保健の見方・考え方を働かせて学習活動が展開できるように、すべての単元で、「つかむ」、「身につける・考える」、「まとめる・振り返る」の順番で構成されています。これにより、生徒が見通しをもって取り組めるものとなっております。口絵7、8ページをご覧ください。より良い未来に向けて「SDGs」を巻頭の見開き1ページ、カラーページで取り上げ、保健体育の学習と関連付けて、生徒たちの関心を高めることが出来るように配慮されています。

次に、「学研」について報告します。30ページをご覧ください。教科書がブロック単位のデザインになっており、見る順序などがわかりやすいレイアウトになっています。「学習の目標」、「課題をつかむ」、「考える・調べる」、「まとめる・深める」の授業構成の4ステップもわかりやすくなって表示されています。また、各単元の文章内にある重要用語の説明が詳しく、文章と同じページに記載しています。そうすることで、生徒たちはその場で重要語句の意味を確認できます。

43ページをご覧ください。多様性の尊重、共生の視点を身につけるために、「LGBT」などの性的マイノリティに関わる人の紹介などを掲載しています。「LGBT」や「SOGI」といった用語にも注釈で触れています。65ページをご覧ください。「いじめ」の定義についても触れており、心の健康に関わる重要な現代的課題として取り上げられています。このように、生徒たちに正しい知識を身につけさせるために、表現に配慮しながら、積極的に言葉の説明もしています。

教科書のサイズを見てみると、「学研」では従来よりも大きいA B判を採用しており、幅広で余裕があります。

保健体育の教科の特性と、本市の生徒の状況や授業の展開方法などをふまえ、本選定委員会ではとりわけ「学研」の教科書に長所が多数認められるとの意見がありました。51ページをご覧ください。1ページを使って受精のメカニズムがイラストと写真で構成されています。また、各単元の扉には、生徒が興味・関心を引くような写真を多数掲載するとともに、学習内容と関連のある専門家からのメッセージを載せることでさらに興味を深めるものとなっています。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

山元教育長職務代理人

子どもたちにとって、学ぶ楽しさやわかる喜びが実感できるような、興味・関心を引く構成となっているのはどのような点でしょうか。

林 参 事

各者とも、全国各地の写真や資料、情報を豊富に掲載されていて、学習内容を身近なものとして受け止められるように作られています。また、生徒たちに、より理解を促す工夫として、実習の動画や関連サイトと連動させ、ICTを使った授業が展開できるようになっています

その中でも「東京書籍」では、口絵の1ページ、2ページにありますように、東京オリンピックの開催にあたり、オリンピック・パラリンピックの普遍的な価値と意義などについてカラーで分かりやすく配置されており、オリンピック・パラリンピックへの理解が深まるような作りになっています。また、「学研」では巻頭の口絵1で、さまざまなスポーツを紹介し、スポーツだけでなく日本の伝統的な行事についても同じ枠の中に入れることで、スポーツの魅力の感じ方に多様性があることを引き出すような内容となっています。

水 本 委 員

現在猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの感染症や熱中症など、生徒たちの身近な生活における危険に対する適切な取り扱いについてはどのようなになっていますか。

林 参 事

感染症予防、熱中症対策については、生徒たちの身近な生活の中で起こることなので、正確な知識、その対応、安全への配慮については、いずれの教科書においても十分に扱われています。

その中でも特に「学研」では、153ページにありますように、感染症・感染症予防について詳しく触れた上で、新たな感染症が広がりを見せた時の患者やその家族に対する偏見や差別なども触れ、人権上の問題も提起して生徒たちに伝えようとしています。

また、熱中症については、各者多くのページに掲載し、予防法や手当の手順について取り上げています。「大日本図書」では、体育編、保健編どちらでも取り上げられています。

「学研」では、171ページのように「まとめる・深める」という言語活動に取り組むブロックで「熱中症」について取り上げ、生徒同士の対話を通じ、実生活とつなげて考えさせる工夫をしています。

山口教育長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておきますと、保健体育は、「学研」の教科書がよいという意見に集約できるようにと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、保健体育は、「学研」の教科書といたします。

植野選定委員長

それでは、技術について、西岡参事より報告いたします。

西 岡 参 事

「中学校技術・家庭科 技術分野」については、次のように答申いたします。

各者とも学習指導要領の趣旨に基づき、教科の目標達成に適切な内容が盛り込まれています。取り扱い内容、内容の程度、組織・配列、分量、創意工夫、補充的、発展的な学習といった観点で検討を行った結果、各者とも学習指導要領の要点を踏まえて工夫改善されていました。それでは、各者の特徴について報告します。

はじめに、「東京書籍」について報告します。38、39 ページをご覧ください。

これまでの技術分野の学習では、ものづくり等の体験的活動を通して、工夫し創造する力を育成することに重点が置かれてきました。今回の学習指導要領改訂では、これに加えて、よりよい生活や持続可能な社会を構築するために、「技術によって問題を解決できる力」を育成することが求められます。そのため、子どもたちが生活や社会の中から自ら問題を見出し、その問題を解決するために取り組むべき課題を設定した上で、工夫し創造するような授業づくりを進めていく必要があります。

ご覧いただいているページでは、自ら問題を発見し、課題を設定できるように「生活」「学校」「社会」といった子どもたちにとって身近で分かりやすい場面が取り上げられています。また、「私が開発者！問題解決カード①」に、自ら見出した問題や、取り組むべき課題を記述できるようになっており、主体的な学びの実現につながる工夫が見られます。さらに、「課題の設定までの手立ての例」には「先輩の製作品の調査」や「友達、家族との話し合い」等、対話的な学びの要素が盛り込まれていることに加えて、「アイデアスケッチ」や「思考ツールの活用」等、問題解決に向けて情報を収集・整理したり、論理的に考えたりするための手立てが示されています。また、課題設定後の具体的な実習例については、各内容にわたって 33 箇所に記載が見られます。

次に、「教育図書」について報告します。37 ページをご覧ください。ここでは、資料 4 に身近な問題例が挙げられています。さらに、資料 5・6 には、問題を解決するために、製作品を使う目的や条件の検討例が示されています。また、各内容の具体的な実習例については、30 箇所に記載が見られます。

次に、「開隆堂」について報告します。46 ページ、47 ページをご覧ください。22 図に「生活における問題の発見例」が示されています。さらに、23 図「社会とのつながりを考えた問題の発見の例」では、日常生活における問題を技術によって解決することが、社会における問題を解決することにもつながることを、写真も用いて分かりやすく示されています。また、各内容の具体的な実習例については、29 箇所に記載が見られます。

選定委員会におきましては、3 者の教科書のうち「東京書籍」について、各内容の学習展開が具体的に分かりやすく示されており、子どもにとっても教員にとっても技術分野の学習のポイントを掴みやすいのではないかという意見や、様々な問題を技術によってよりよく解決するための「技術の最適化」についても分かりやすく取り上げられているという意見が多く出ました。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

各者の目次などを見ていると、プログラミングという言葉が記載されていますが、小学校でプログラミング教育が必修化された中で、技術分野でも必修化された内容はあるのですか。また、高校での学習に向けて配慮されているところはありますか。

今回、新たに「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツに関するプログラミング」が必修化されました。各社とも、ネットワークを介して相互に通信し合うようなプログラムの実習例を工夫して示しています。

山口教育長
山元教育長職務代理者

西岡 参事

また、高校での学習に向けて配慮されている点ですが、各者とも小学校からのステップアップとして、キーボードから命令を入力する、いわゆるコード入力型プログラム言語を取り扱っています。加えて、「東京書籍」と「開隆堂」は一般的に用いられている JavaScript と HTML を活用した実習例も取り扱っています。

特に、「東京書籍」は、229 ページの実習例に加えて、巻末のプログラミング手帳で JavaScript と HTML について詳しく解説されていることから、高校への接続にも役立つという意見が多く出ていました。

山口教育長

先程の報告の中で「技術の最適化」という言葉に触れられましたが、SDGs の取り組みも含めた課題解決のための多面的なものの見方であるとか、その技術について、各者でどのように取り扱われているのか、教えてください。

西岡参事

「東京書籍」の 78 ページ、「教育図書」の 72 ページ、「開隆堂」の 88 ページをご覧ください。

「技術の最適化」とは、見出した問題に対して、様々な制約条件の中で、複数の視点をふまえ問題をよりよく解決する技術について考えることです。

「教育図書」では技術のプラス面とマイナス面について考える学習活動が設定されています。

「開隆堂」では、自然的な制約や社会的な制約の中で、経済的な負担や環境への負荷、安全性や社会に与える影響等の視点をふまえ、考える内容となっています。

一方、「東京書籍」では、図 1 で自分の問題解決における最適化と実際の製品の最適化の例を挙げて比較できるように示され、具体的で分かりやすくなるように工夫されています。また、図 2 では実社会で実現している技術の最適化の例が示され、学習した内容と社会とのつながりを意識できるようになっています。さらに 12 ページをご覧ください。これは、技術分野の学習の導入部分ですが、言葉だけでは伝わりにくい「技術の最適化」について漫画形式で解説しています。このように、「東京書籍」では、「技術の最適化」について詳しく取り扱われており、よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする態度の育成につながる工夫が多く見られました。

山口教育長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておきますと、技術は、「東京書籍」の教科書がよいという意見に集約できるようにと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、技術は、「東京書籍」の教科書といたします。

植野選定委員長

それでは、家庭科について、西川参事より報告いたします。

西川参事

「中学校技術・家庭科 家庭分野」につきまして、次のように答申いたします。

選定委員会では、目標・内容の取扱い、人権の取扱い、内容の程度、組織・配列、創意工夫、補充的な学習・発展的な学習といった観点で 3 者の教科書を検討いたしました。

3 者とも、学習指導要領に定める目標達成のため、生徒の発達段階に応じた学習内容が盛り込まれておりました。3 者それぞれの特徴について、観点に基づいて説明いたします。

まず、「東京書籍」についてですが、各領域で持続可能な社会の構築について触れられており、生活や社会に学習をつなげやすいように工夫されております。また、各領域の最後には学習のまとめなどの確認ページがあり、振り返り学習がしやすくなっております。

「食生活」では 27 ページと 34 ページが重なるように工夫されており、五大栄養素と 6 つの食品群の関係が分かりやすくなっております。「衣生活」では、実習例にあげられているものが身近で、扱いやすいものとなっております。また、142 ページから始まる実習ページの下部には 20 cmものさしが印刷されており、ちょっとした作業に使用できるようになっております。

次に「教育図書」についてご説明いたします。目次の部分に、実習・発展・選択が明確に示されており、内容も豊富でとても見やすくなっております。口絵には、日本の年中行事と伝統的な行事食が写真で掲載されており、とても分かりやすく、生徒が興味をもちやすくなっております。また、各領域の最後にある学習の振り返りが 3 観点に沿って構成されており、指導と評価の一体化がなされております。他にも様々な業種の方々のインタビューが載っており、多面的な視点から物事をとらえられるようになっております。

「食生活」では、おもな調理方法の中で電子レンジ調理が載っており、時代の変化に伴った内容となっております。95 ページの食品成分表では、6 つの食品群を示すマークが付けられており、学習の理解度を深めることができます。「衣生活」では、実習例の中に、マスクが取り上げられており、新しい生活様式に必要な実習内容が掲載されております。また、作品をアレンジすることで防災袋に変えることができる例などが載っており、防災に対しての意識が啓発されるように工夫されております。「住生活」では、漫画やアニメの住まいが載っており、生徒の興味関心を引くよう工夫されております。また、現在の住まい、数年後の住まいの比較が載っており、家族の成長や状況の変化が住まいにも影響することに気づけるようになっております。

228 ページからは災害に備えた住まいについて取り上げられており、安全な住まいについて学習しやすくなっております。

最後に「開隆堂」についてご説明いたします。巻頭にガイダンスがまとめられており、今後の学習の流れが分かりやすくなっております。幼児と中学生の手足や、食品などの実物大写真が掲載されており、生徒の興味を引くように工夫されております。

282、283 ページでは日本の伝統文化が見開きで載っており、生徒が日本文化に触れられるといった特徴がございます。78 ページには体に入った栄養素のゆくえがイラストで描かれており、食べ物がどのように変化していくかが分かりやすくなっております。他教科との関連についても気づきやすくなっております。また、巻末には、発展的な内容がまとめられており、防災に関する情報も豊富で充実しております。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

先日 7 月 17 日に富田林市が SDGs の未来都市に選定されたと聞きました。本当にうれしいことだと思います。富田林市の子どもたちもこの家庭科の学習において、SDGs について学んでいくわけですが、それぞれの教科書の取り扱いはどうなってい

ますか。

西川参事

各者とも、持続可能な社会をめざす態度を養えるよう取り上げられています。

「東京書籍」は、巻末の口絵と 206 ページの消費生活と環境の分野に掲載されています。「教育図書」は、C 編「消費生活」のはじめにとりあげ、食品ロスやプラスチックごみ問題、エシカル消費などの話題を取り上げ、インパクトのある写真もあり、生徒が関心をもって主体的、対話的に学習に取り組めるよう配慮されています。また、17 ページでは男女共同参画社会をめざす中で「ワーク・ライフ・バランス」について触れており、現代社会での調和のとれた働き方について考えられるようになっております。「開隆堂」は、64 ページ、152 ページのように各分野の最後に学習できるようになっています。

勝山委員

近年、豪雨や台風、地震など、大きな災害も多く、その備えが重要になっていると考えられますが、防災については、各者どのように取り上げられていますか。

西川参事

「東京書籍」は 174 ページから、「教育図書」は 228 ページから、「開隆堂」は 218 ページからの「住生活」の中で取り上げられています。中でも「教育図書」は、2 ページ見開き 230 ページ、231 ページで色分けするなど分かりやすく、コンパクトに災害への備えをまとめています。「東京書籍」と「開隆堂」は、巻末でも防災についてとりあげています。さらに「教育図書」は、衣食の分野でも、災害時に役立つ作品の製作や調理などの例をとりあげています。

山口教育長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておりますと、家庭科は、「教育図書」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、家庭科は、「教育図書」の教科書といたします。

植野選定委員長

それでは、英語について、林参事より報告いたします。

林参事

中学校英語科については、次のように答申いたします。

各者とも学習指導要領の趣旨に基づき、教科の目標達成に適切な内容が盛り込まれています。調査に当たり、目標・内容の取扱い、人権の取扱い、内容の程度、組織・配列、創意工夫、補充的な学習・発展的な学習といった観点で 6 者の検討を行いました。

検討の結果、6 者全てが学習指導要領に定める「外国語」の目標達成にふさわしい内容であり、生徒の発達段階に応じたものになっていました。

それでは、それぞれの教科用図書についてお話をさせていただきます。全て 1 年生の教科書をご用意ください。

はじめに、「東京書籍」の「New Horizon」について報告します。35 ページをご覧ください。4 技能 5 領域がバランスよく学べるページ割り、構成がされていて、今何の学習をしているのかといった活動の目的が生徒にわかりやすい内容になっています。次のページをご覧ください。単元ごとに 1 ページ以上文法の解説に充てていて、図や絵を使いながら丁寧に説明がされています。

次に、「開隆堂」の「Sunshine」について報告します。「Sunshine」は「即興力」の育成のための豊富な仕掛けが大きな特徴です。30 ページをご覧ください。「Scenes」

というマンガを使った言語材料の導入で、新出表現がどんな場面、状況、目的で使われているのか、よりイメージしやすくなっています。そのため、生徒同士の自然なやりとりや発展的なアレンジができ、表現力の育成に期待ができます。

また、33ページの「Try」、34ページの「Interact」、47ページの「Our Project」という「話すこと」のスマールステップを踏んだ3つの活動で段階的に育成を図る仕組みになっています。「Try」では、既習表現や語彙を使って身近な題材について話す、「Interact」では、場面・状況・目的に応じた即興のやりとり、「Our Project」メモをもとに発表する形式となっております。

次に「三省堂」の「NEW CROWN」について報告します。113ページをご覧ください。この単元の題材は「車イスバスケットボール」です。このように、他教科、道徳、総合的な学習の時間との関連を意識した題材が取り上げられ、学習効果が上がるように工夫されています。また、各単元において5領域をバランスよく学習できるページ構成になっています。

次に「教育出版」の「ONE WORLD」について報告します。132ページをご覧ください。即興で話すActivity-Plusというアイテムを活用することで、話すことの「やりとり」の力を引き出すことができるように工夫されています。さらに、会話を広げるための話題や便利な語句も紹介されていて、やり取りの幅が広がり、発展的な活動にもつながることが期待できます。

次に、「光村図書」の「Here We Go!」について報告します。118ページをご覧ください。アニメで描かれた導入には、ストーリー性があり、生徒が登場人物に共感したり、より身近に感じたりしながら英語を学習することが期待できます。143ページをご覧ください。そのストーリーに関連付けた「Story Retelling」、次のページの付録「Let's Talk!」、など帯で使える教材も充実しており、短い時間で繰り返し活動でき、即興でやりとりする力の育成に期待ができる内容です。

次に、「啓林館」の「Blue SKY」について報告します。132ページをご覧ください。このWord boxにおいては、左から日本語→英語の順で書かれていて、日本語から英語を頭に浮かべるつくりになっています。そうすることで、英単語がより定着しやすくなることが期待できます。

富田林市では、英語のスピーキング力育成について重点的に取り組んでいます。実際の場面で、英語でのやり取りができる力、相手の言ったことに「即興で」対応できる力、聞いたり読んだりしたことについて意見を述べ合うなどより実践的な力をつけさせたいと考えています。

「開隆堂」は、「Try」というSmall Talkを帯活動に取り入れているように、5領域の中で「やりとり」の場が特に多く設定されていました。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

小学校でも英語科が始まり、中学校にどのように接続するかということが大きなテーマとなっていますが、この点について各社の取扱いや効果について、教えてください。

どの教科書も小学校からの橋渡しページを巻頭や巻末に設け、小学校で学んだ表

山口教育長

林 参 事

現、アルファベット、つづり字と発音など、文字に関わる内容を充実させています。中でも「Sunshine」の22ページをご覧ください。「Sunshine」は、単語だけでなく「Try」というSmall talkコーナーで、小学校で学んだ語彙や表現を対話しながら定着できるようになっています。

南 委 員

日本人は特にスピーキング力が弱いと言われておりますが、スピーキング力の向上が期待できる教科書はありますか。

林 参 事

スピーキング力の育成のためには、新出語句や文法を書いて覚えるのではなく、活用することが重要です。また、繰り返し使うことも大切です。そこで各者とも、ペアやグループでの会話や発表活動が設定されています。「Sunshine」、「ONE WORLD」、「Here We Go!」は日々の授業でペアでの対話活動を行う「帯活動」のための教材やコーナーを設けています。さらに「Sunshine」は、その「帯活動」も一つのステップとして取扱い、「即興力」の育成のためのスモールステップを踏んだ3つの活動を取り入れています。

山口教育長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておりますと、英語は、「開隆堂」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、英語は、「開隆堂」の教科書といたします。

植野選定委員長

それでは、道徳について、和田主幹より報告いたします。

和田主幹

「中学校 特別の教科 道徳」につきまして、次のように答申いたします。

各者とも学習指導要領の趣旨に基づき、教科の目標達成において適切な内容が盛り込まれています。取り扱い内容、内容の程度、組織・配列、分量、創意工夫、補充的、発展的な学習、加えて、「生徒の主体的な思考をうながし、集団で対話しながら学び合い活動を展開しやすい工夫がどのようにされているか」という観点で検討を行った結果、各者とも学習指導要領の要点を踏まえて工夫改善されておりました。それでは、各者の特徴について報告いたします。

まず、「東京書籍」は、題材のはじめにねらいが示されているので、何を学ぶのが生徒たちに分かりやすく伝わるようになっています。また、テーマを考えるときの材料として各学年5教材には漫画のコマが使われており、興味、関心を高めて、導入にも活用することができます。各教材には考えを記入する欄があり、自身の考えを深めると同時にグループで意見交換できるようになっています。

次に、「教育出版」では、いじめや差別のない社会について深く考える教材が3年間を通して体系的に配列されています。また、どの教材にも、導入としてどんなことを考えていくのかについて意識づけをする問いが示されています。日常生活での経験等を問われており、学習の方向をクラスで共有することができるように工夫されています。

次に、「光村図書」では1年間を3つのまとまりに分け、行事と関連させて学習を進めていくことができるようになっています。1年生の2ページをご覧ください。シーズンが3つの学期で色分けされており、入学や進級から学期を進めるごとに必要になってくるであろう課題をもとに適切な題材が配置されています。また、SDGsに

についても各学年でコラムの掲載がなされており、他教科で学習する内容とつながる教材も多く収められているので、学校教育全体を通じて道徳教育を行うことができるようになっていきます。

また、交流や話し合いがしやすいワークシートもあり、活用することでより深い学びにつなげることができます。

次に、「日本文教出版」では、「いじめと向き合う」というユニットと「よりよい社会と私たち」というユニットが設けられていることが特色の一つとなっています。とくに「いじめ」については、各学年ともいじめの増える学期ははじめの時期に教材が複数配置されています。

また、本冊では考えを広げ深めるための「プラットホーム」と題した、学習内容を他教科や様々な活動とつなげ、考えや視野を広げるコラムが示されています。1年生の30ページをご覧ください。こちらには「さかなのなみだ」といういじめを題材にした教材があります。それを学習したのち、34ページでは、いじめについて、別の視点で考え、どのようにすればいじめをなくしていくことができるのかを生徒が多面的・多角的な視点から考えられるよう工夫されています。

次に「学研みらい」では、重点テーマである「命の教育」について各学年とも3本の教材が取り扱われています。また、いじめ防止につながる教材も多く取り扱っており、先ほどの3本以外にも他の内容項目と共に命の大切さを考える教材が複数取り扱われています。他にも、教材のあとに、学びを深める工夫として、「クローズアップ」のページがあり、中でも、特設ページ「クローズアッププラス」では自分の気持ちに向き合う方法を学ぶことができます。

次に、「廣済堂あかつき」では、「中学生の道徳」本冊と「道徳ノート」別冊の2冊に分かれており、本冊で学んだ内容をさらに深められるように工夫されています。各教材の最後には「考える、話し合う」のコーナーがあり、生徒が学習の見通しを持って学ぶことができるように構成されています。

最後に、「日本教科書」では、巻末に内容項目と対応する表の掲載があります。時期や学校行事等に合わせて学ばせたい内容の教材が一目で分かるようになっていきます。

また、題材の最後には取り扱った内容に関する発展的なコラムの掲載があるので、より深い学びにつながるよう工夫されています。

各者とも、「考え、議論する道徳」を進めていく上で、生徒の主体的な思考をうながし、集団で対話しながら学び合い活動を展開していくことに配慮した内容になっていました。中でも、光村図書、日本文教出版、学研教育みらいでは、複数の教材をユニットとしてくり、生徒が考えを深められるような工夫が取り入れられていました。

いじめ問題においても道徳教育の重要性が言われる中、複数の教材を関連させた中で、いじめ問題が扱われている点においては、本市の子どもたちにとっても、学びを深めることができる有効な配慮であると考えられます。

以上、選定委員会からの答申といたします。

教育委員の皆様、何か質問はございませんか。

山元教育長職務代理者

現代的な課題になっている「情報モラル」の内容について、特に効果的に取り扱っている発行者はどこでしょうか。また、道徳的な価値にせまるために、どのような工夫がなされているのでしょうか。

和田主幹

効果的に扱っていたのは、「光村図書」、「日本文教出版」、「学研みらい」です。「情報モラル」に関する教材は、3者とも各学年で取り扱われています。具体的に説明いたします。

「光村図書」では、全学年でユニット「情報モラルについて考える」が設けられています。2年生の58ページ、「夢中になるのは悪いこと？」では新聞記事を用いて自分の時間について考えさせる教材があります。

「日本文教出版」では全学年で携帯電話の使用に関するトラブルを扱った教材が複数掲載されています。そして、情報社会についてさらに深めて考える「プラットホーム」というページを設けています。例えば、1年生の94ページをご覧ください。

「使っても大丈夫？」という漫画教材で生徒に関心を持たせ、99ページでは「プラットホーム」でSNSのコミュニケーションについてさらに深めています。

「学研みらい」では各学年で2つの教材があり、そのうちの1教材は同じテキストのイラストを使用し、発達の段階に合わせて系統的に問題提起されています。2年生の「つい言い過ぎて」ではスマホの画面でのやりとりが掲載されていて、生徒の興味関心を引く具体的な展開になっています。

勝山委員

別冊が付いている教科書は何者ありましたでしょうか。加えて、補充・発展的な題材の取り扱いはどのようなものでしたか。

和田主幹

まず、別冊についてですが今回、作成したのは「日本文教出版」「廣済堂あかつき」の2者でした。

「日本文教出版」ではフリーノート形式で自分のことや友達の意見を書き留めて確かめることができるようになっています。また、心に残った教材を振り返る欄もあり、自己の成長や学びを見つめられるよう工夫されています。

「廣済堂あかつき」の「学習の記録」では、教材名と罫線のみで書かせる内容を教材に合わせて指示することができます。

他者は別冊ノートの作成はありませんでしたが、教科書に書き込む形の書き込み欄があり、イラスト付きで分かりやすくなっています。

山口教育長

道徳が教科化された主たる要因として、いじめ問題に対してどのように対応するのかということが全国的な課題になっているという経緯があったと思います。各学校でも、いじめ問題に対して適切に、緻密に指導をされていると思いますが、この道徳という教科の学習の中で、一旦立ち止まり、心を耕すという位置づけもあるわけですが、逆にこのような位置づけの中で、より効果的に活用できる教科書、またその取扱いについて、教えてください。

和田主幹

効果的に取り扱っていたのは、「光村図書」、「日本文教出版」です。

「光村図書」では、クラス内の人間関係が形成される5月から6月に、ユニット「いじめを許さない心について考える」が設けられています。教材と教材の間に「深めタイム」を配置し、1つ目の教材で考えたことを生かして活動し、考えを深め、2つめの教材で考えを広げることができるよう工夫されています。各学年とも同じよ

うな形で配置されているので、3年間を通して、じっくりと向き合うことができます。また、「いじめ問題」に関連する教材がさまざまな内容項目で取り上げられています。

「日本文教出版」では、ユニット「いじめと向き合う」をいじめの増えると考えられる時期に1年生で3回、2・3年生で2回複数配列されています。各学年1つ目のユニットの最初に扉ページをおき、「いじめ」について考えるきっかけ投げかけています。また「いじめ」を直接的に扱った教材だけでなく間接的に扱った教材も組み合わせられており、各教材の内容項目もさまざまで、より多面的・多角的な視点で考えられるように工夫されています。また、いじめに関する知識を深めるコラムとスキルを身につけるコラムが扱われています。

山口教育長

他に質問や意見はありませんか。それでは意見も出尽くしたように思います。ただ今の論議を聞いておりますと、道徳は、「日本文教出版」の教科書がよいという意見に集約できるように思いますが、それでよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、道徳は、「日本文教出版」の教科書といたします。

以上をもちまして各種目の審議を終了しましたので、再度各種目の確認をしたいと思えます。

まず、国語は、	「光村図書」
書写は、	「光村図書」
地理は、	「教育出版」
地図は、	「帝国書院」
歴史は、	「日本文教出版」
公民は、	「日本文教出版」
数学は、	「東京書籍」
理科は、	「啓林館」
音楽は、	「教育芸術社」
器楽は、	「教育芸術社」
美術は、	「光村図書」
保健体育は、	「学研」
技術は、	「東京書籍」
家庭は、	「教育図書」
英語は、	「開隆堂」
道徳は、	「日本文教出版」

以上のように決定いたしました。

山口教育長

植野選定委員長、報告ありがとうございます。

続きまして、令和3年度使用小学校教科用図書の採択について、事務局より提案願います。

辻野教育総務部次長代理

小学校の教科用図書につきましては、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第14条の規定により、令和3年度は、令和元年度採択されて、現在使用されている同一のものを採択する方向で提案いたします。

山口教育長

事務局からの提案に対して、何か質問はございませんか。

各教育委員
山口教育長

意見が無いようでしたら、提案どおり採択してよろしいでしょうか。

異議なし。

それでは、令和3年度使用小学校教科用図書の採択については、提案どおり決定いたします。

続きまして、学校教育法附則第9条に規定する一般図書の採択について事務局より提案願います。

辻野教育総務部次長代理

それでは、学校教育法附則第9条、「高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校並びに特別支援学級においては、当分の間、第34条第1項の規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、第34条第1項に規定する教科用図書以外の教科用図書を使用することができる。」に基づいて、子どもの状況を鑑み、同学年での教科用図書及び下学年の教科用図書、文部科学省著作教科書では指導が困難なため、別紙のとおり、一般図書の使用について、採択下さいますよう提案いたします。

山口教育長

事務局からの提案に対して、何か質問はございませんか。

意見が無いようでしたら、提案どおり採択してよろしいでしょうか。

各教育委員
山口教育長

異議なし。

それでは、学校教育法附則第9条に規定する一般図書の採択について、提案どおり採択いたします。

これで、議案第18号、令和3年度使用の教科用図書の採択について、審議を終わります。

以上で、本日の日程は、すべて終了となりました。本日の案件に対しまして、活発なご意見、ご質問をいただき、また、長時間のご審議ありがとうございました。これで、令和2年度7月の定例教育委員会会議を終了いたします。